滝の清水（たきしみず）

米沢市小野川町

〔管理者〕米沢市　〔保全団体〕滝の清水保存会

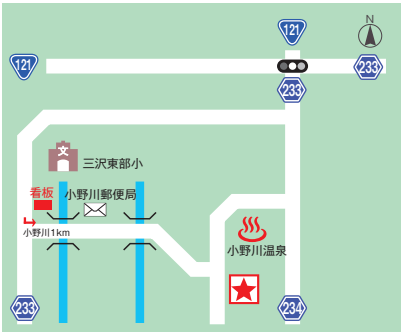
ポイント

小野川温泉開湯は、836年（承和３年）、小野小町が父の行方を訪ねて京都から東北に向かう途中、病に倒れた際に偶然発見したとされる。

滝の清水は小野川温泉開湯時から湧き続ける清水である。温泉街の東にある「清水山」の山麓から引水しており、小町由来の美人長命の名水と言われてきた。

小野川温泉は米沢の市街地からも近く、米沢の奥座敷と呼ばれており、毎年６月から７月にはほたる祭りが開催され、大勢の人で賑わう。

アクセス

（北緯37.880709°、東経140.054600°）

国道121号線（館山バイパス）から県道233号線、234号線と約４㎞南下し、小野川温泉街に入る。「共同浴場滝の湯」を過ぎ左手に「旭屋旅館」があり、旅館の玄関脇に位置する。東屋に大きな「滝の清水」の看板が掲げられている。